

2023 年度事業報告書

特定非営利活動法人 豊中市青少年野外活動協会

1. 事業期間

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

2. 事業の成果

- 総括

前年度拡大した協会の活動を定着させ、地固めに注力を注ぐことをテーマに 2023 年度は活動を展開しました。わっぱるの指定管理業務においては新しくスタッフを迎え入れましたが、本人の頑張りとし長をはじめとする先輩職員の指導もあり、滞ること無く運営することが出来ました。各種事業においては理事が主導となっていた事業をいくつかはディレクターに任せることが出来ましたが、コラボ事業をはじめとする民間企業や他団体との連携が必要となってくる事業におきましてはまだ難しい状態ではあります。カウンセラーの募集面においてはポータルサイトへの掲載に力を入れることで一定の成果を得ています。育成面においては新人カウンセラーの成長には目を見張るものがあり、カウンセラー会、研修、事業と率先して盛り上げてくれています。

協会全体を通して定着が停滞にならぬよう 2024 年度も引き続きテーマを持って精力的に活動して参ります。

- 豊中市からの受託事業及び協会主催事業

豊中市からの受託事業として、民間事業者とのコラボレーション企画事業を 3 本実施し、わっぱるの新しい魅力開発に努めました。また、従来の利用者層以外の方に参加していただくことで、わっぱるの知名度の向上と、新たな利用者層の開拓に取り組みました。

協会主催事業は、ほぼすべての事業をわっぱるで実施しました。2022 年度に始めた最大 2 週間まで宿泊可能なつつきキャンプは、実施形態が定まり、活動が安定してきました。中学生・高校生を対象としたアウトドアクラブ、中学生以上を対象とした大人のクラフトは、各回の参加者数は少ない中、継続的に実施することで、一定の層にねらいを届けることができました。

- カウンセラー育成

野外活動及びグループワークを実践しながら子どもと関わる事ができる、優れた指導者の育成を目的に様々な取り組みを行いました。コロナ禍を経て、各種研修や新人の募集活動を、オンラインサービスを効果的に活用しつつも、今年度は対面を中心に積極的に行ないました。カウンセラーにとっての「ホームグラウンド」わっぱるの意識醸成を行うと同時に、積極的にわっぱるを会場とした日帰りや宿泊の研修も実施することができました。結果として、カウンセラーの技術向上のみならず、わっぱるでの経験値と愛着も向上することができました。

また、協会全体のオンライン活用レベルが引き続き向上しています。結果として、オンラインを活用した打ち合わせや研修を安定的に運用することができており、クラウドサービスによる効率的な情報共有も可能になっています。

そして、若手カウンセラー一人ひとりを育てるという重要な目的に対して、新人向けのオンライン説明会、理事によるオリエンテーションやパーソナルミーティング、先輩カウンセラーが講師役になって行う研修、そして個別の後輩指導、カウンセラー会が定期的実施する交流機会などを通じて、協会の活動や方向性を浸透させることや、カ

ウンセラ―同士の関係性の向上にも取り組みました。結果として、カウンセラーそれぞれのレベル、そして理事が求められる指導レベルは、年々向上していると実感しています。引き続き、一人ひとりが、それぞれの個性を活かして、それぞれが輝き活躍してくれるよう、引き続き、カウンセラーと共に次年度も取り組んでまいります。

- 「豊中市立青少年自然の家 わっぱる」の管理運営

指定管理者として、3期目の3年目の運営を行いました。5年間の指定管理期間を通じた基本テーマとして、「人と人・人と自然が繋がる わっぱるの森」を掲げています。2023 年度もわっぱるの運営に、多くの人に関わっていただき、安心・安全な運営に努め、大きな事故・事件等もなく、多くの方に利用していただくことができました。4月から新たな常勤職員 1 名を迎え、人材育成をしながらの運営は大変な面もありましたが、皆が前向きに助け合いながら業務に取り組み、全員が職員として一歩成長しました。

2023 年度は中間評価の年でした。評価委員からは概ね好評をいただき、小項目では A 評価もあったものの、総合は B 評価にとどまりました。記録化・しくみ化をはじめ、指摘を受けた点は真摯に受け止め、運営に反映しています。

利用に関しては、5月のコロナ 5 類移行に伴い、夏頃から団体利用が増え始めました。1 団体当たりの人数が増えたことで、2023 年度より下方修正した目標利用者数 7,800 人に 8 月の段階で到達、秋以降もコンスタントに団体利用があり、年度を通しては、修正前の目標利用者数である 13,000 人を超える 13,433 人の利用がありました。春と秋の学校利用も大きな後押しとなりました。

森整備チームによる施設整備も計画的に実施されました。9～3 月にかけて、はこべの里ウッドデッキの大規模補修を行ないました。また年間を通して、立ち枯れ木の伐採から整理・活用まで行ないました。

主催事業に関しては、全 18 事業・延べ 1,568 人の実績となりました。多くの事業で定員以上の応募があり、子どもたちをはじめ、親子、指導者、いろいろな方々に自然との繋がり、人との繋がりを感じてもらうことができました。日帰り事業については、2 日開催予定だったものの人数が少なく、1 日のみの開催となった事業が 3 本あり、日程・対象・内容の見直しをしています。

3. 事業の実施状況

(1) 野外活動等に関する事業

① 協会主催事業

NO	事業名 対象 定員	実施日	参加費	参加数	スタッフ (内 Co)	プログラム
1	いついつキャンプ 小学1～6年生 各日5名	8月8日(月) ～21日(日)	10,000円 /1泊	42	21 (20)	子ども会議、水遊び、 花火、モルックなど
2-1	アウトドアクラブ BBQ 中学生・高校生 10名	5月29日(日)	6,000円	3	3 (2)	BBQ、顔合わせ
2-2	アウトドアクラブ 川のぼり 中学生・高校生 10名	6月18日(日)	6,000円	2	1 (0)	もんどりづくり、川のぼり
2-3	アウトドアクラブ キャンプ 中学生・高校生 10名	7月29日(土) ～30日(日)	13,000円	3	3 (0)	テント泊、岩棚ハイク、 野外炊事、水遊びなど
2-4	アウトドアクラブ ハイキング 中学生・高校生 10名	10月22日 (日)	6,000円	2	2 (0)	深山ハイキング色合せ ゲーム
2-5	アウトドアクラブ たき火 中学生・高校生 10名	12月10日 (日)	5,000円	3	2 (0)	まいぎりで火おこし、た き火
2-6	アウトドアクラブ 参加者企画 中学生・高校生 10名	3月10日(日)	6,000円	7	2 (0)	BBQ、モルック(参加 者の希望)
3	わっぱる運営懇談会	2月25日(土)	なし	6	4 (0)	わっぱる運営への意見 聴取
4-1	大人のクラフト スプーンづくり	11月11日 (土)	3,500円	2	4	木のスプーンづくり
4-2	大人のクラフト 森の小皿	12月17日 (日)	4,000円	2	4	木の小皿づくり
4-3	大人のクラフト ハンティングチェア	1月21日(日)	6,000円	3	3	三本脚のハンティング チェア作り

② わっぱる主催事業

区分	事業概要	事業数
A	わっぱるキッズ事業(小学生対象の日帰り・宿泊自然体験)	9
B	オープンフェスタ(家族対象の日帰り自然体験)	2
C	指導者育成・交流事業	5
D	社会課題解決型事業	2

NO	区分	事業名 対象 定員	実施日	参加費	参加数 (申込)	スタッフ (内 Co)	プログラム
1	C	キックオフワーク キャンプ 青少年指導者	4月8日(土)~9 日(日)	無料	野協 30 (内 Co13) 他団体 3		川原・水遊び場の清掃、看板 作成・補修、伐木の処理。包 丁研ぎ講習で交流。
2	C	近畿地区青少年 教育施設協議会 研修会 (事業計画以外に 新たに実施)	4月19日(水)~ 20日(木)	5,250円	15	5	コロナ以降の利用者確保につ いて-体験活動推進の取組。
			4月20日(木)~ 21日(金)	3,050円	14	5	青少年教育施設の使命、指 導員としての心構え。
3	A	カレー作り 小学1~3年生 23名	5月28日(日)	6,500円 現地集合 5,500円	21(22)	18(13)	食材集めゲーム、カレーづくり。
4	A	生きもの観察 小学1~6年生 各23名	6月18日(土)	6,500円 現地集合 5,500円	24(25)	13(8)	森で昆虫探し、川でガサガサ やもんどり、生きもの観察。
			6月19日(日)		20(43)	12(6)	
5	C	ワークキャンプ 青少年指導者	6月23日(金)~ 25日(日)	無料	野協 33 (内 Co10) 他団体 18		1PG 看板制作、水遊び場清 掃、草刈り、水路整備。ゲー ムやホタル鑑賞などで交流。
6	A	サマーキャンプ 小学1~2年生 45名	7月29日(土)~ 30日(日)	15,000円 現地集合 14,000円	38(63)	19(15)	宿泊泊、野外炊事、川遊び、 クラフトなど
7	A	サマーキャンプ 小学3~4年生 45名	8月4日(金)~6 日(日)	20,000円 現地集合 19,000円	44(53)	22(13)	宿泊・テント各1泊、野外炊 事、川遊びなど
8	A	サマーキャンプ 小学5~6年生 23名	8月18日(金)~ 20日(日)	20,000円 現地集合 19,000円	21(24)	17(12)	野宿・山小屋各1泊、野外 炊事、料理コンテスト、ナイト ウォークなど
9	C	ワークキャンプ 青少年指導者	9月2日(土)~3 日(日)	無料	野協 15 (0) 他団体 16		1PG 看板設置、水遊び場仕 舞、水路整備。星観察で交 流。
10	D	ユースチャレンジキャン プ 困難を有する若者 10名	9月20日(水)~ 24日(日)	8,000円	10(11)	野協 12(4) キャリア7	場内看板の制作と設置。3山 小屋裏のエリア整地。
11	A	ハイキング 小学1~6年生 20名	10月22日(日)	6,500円 現地集合 5,500円	8(8)	8(4)	西山神社まで散策し、300 年前の脇障子見学。ハロウィ ンランタン工作。

12	B	里山の秋 オープンフェスタ 家族グループ各100名	11月18日(土)	大人2,500円 子ども1,500円 3歳以下500円	121 (219)	野協 25(8) 他6	たき火、ウォークラリー、野点、太陽観察、似顔絵、火おこし、クラフトなどのコーナーを家族ごとに自由に回って楽しむ。
			11月19日(日)	大人宿泊6,500円 子ども宿泊4,500円 3歳以下宿泊700円	85 (115)	野協 19(4) 他3	
13	C	青少年指導者 研修 指導者 各日24名	11月26日(日) 庄内公民館	2,000円	野協4(1) 他団体3講師1		講師：森の保育士・山口氏 11月26日：室内でのプログラム体験と振り返りを通して、人との関わりを考える。
			12月2日(土) わっぱる	5,000円	野協7(1) 他団体1講師1		講師：森の保育士・山口氏 12月2日：野外でのプログラム体験と振り返りを通して、人との関わりや自然との関わりを考える。
14	A	冬キャンプ(クリスマス) 小学1~3年生 45名	12月9日(土)~ 10日(日)	15,000円 現地集合14,000円	41(48)	28 (22)	クリスマスをテーマにしたウォークラリー、クラフト、キャンドルファイヤーなどを班活動で行なう。
15	A	クッキング 小学1~6年生 各20名	1月13日(土)	6,500円	17(23)	13(9)	メスティンを使ったラーメンづくりと、マキと鉄板でチャーハンやデザート餃子をつくる。
			1月14日(日)	現地集合5,500円	13(15)	11(8)	
16	B	里山の冬 オープンフェスタ 家族グループ40名	1月27日(土)	大人2,500円 子ども1,500円 3歳以下500円	32(40)	17(6)	みそづくり、たき火、まき割り、クラフトなどを家族ごとに自由に楽しむ。
17	A	冬の森キャンプ 小学4~6年生 20名	2月23日(金・祝)~ 24日(土)	15,000円 現地集合14,000円	19(20)	16(12)	子どもたちの意見で食事メニューを決めたり、ゲームや遊びをつくる。考えたり相談することでグループの成長を図る。
18	D	防災キャンプ 家族・グループ 40名	3月9日(土) ~10日(日) 1泊2日	大人10,000円 子ども7,000円	13(20)	野協15 (5) 地域の防災活動に取り組まれている方など	災害時の食事づくり、避難所を想定したテント設営と宿泊体験、応急処置や給水車から水の運搬体験や防災グッズづくりなど。

③ 受託事業

NO	事業名 対象 定員	実施日	参加費	参加数 (申込)	スタッフ数 (内 Co)	コラボ先企業 プログラム
1	1人1泊キャンプ ひとり親家庭の小学生と家族 30組	7月15日(土) ～16日(日) 1泊2日	大人 5,000円 小中学生 3,000円 ※児童扶養手当受給世帯に割引あり	74(92)	22(7) ※ コラボ先よりスタッフが派遣された	(株) YES センタルハウス 家族の時間と、子どもと親が分か れる時間を提供。川遊び、野外 炊事、キャンプファイヤー、お笑い 芸人さんのプログラムなど。
2	教育文化事業 「サマインク」のせ 近隣の家族・グループ 各日約 150名	10月28日(土) 10月29日(日) 各日日帰り	中学生以上 1,500円 小学生以下 1,000円	① 28日 103(111) ② 30日 131(196)	① 28日 28(14) ※ 他団体 9 ② 30日 30(10) ※ 他団体 14	土肥ポン太さんによる野菜に関 する講演とクイズ。マス釣り、科 学工作、巨大トランポリン、ツリー イング、ホラーハウスなどのコーナ ーを自由に回って楽しむ。
3	キャンプワークキャンプ 家族・グループ 15組	2月10日(土) ～11日(日) 1泊2日	高校生以上 5,000円 中学生以上 4,000円 3歳以下 500円	44(60)	野協 18(4) ※ コラボ先より、 講師やスタッフが派 遣された。	・(株) 平田タイル タイルアートで食堂の壁飾りと、テ ーブルの天面装飾を制作。

(2) 野外活動等の指導者育成事業

① 指導者の推移

所属するボランティア（キャンプカウンセラー）の人数は以下のように推移しています。

2023年度	62名	2022年度	51名	2021年度	71名
--------	-----	--------	-----	--------	-----

※いずれも年度末（3月31日時点）での登録者

※2023年度末、一定の基準をもとに登録者の精査を実施。

② 指導者への研修実施

以下の研修を実施しました。

日程	会場	内容	参加カウンセラー
5月11日(木)	こべや	[室内研修] 基礎研修① (理念・カウンセラー・野外活動 等)	13名
5月20日(土)	わっぱる	[日帰り研修] 野外活動の技術、フィールドの理解 等	14名
6月8日(木)	こべや	[室内研修] 基礎研修② (プログラムについて)	20名
6月10日(土)～ 11日(日)	わっぱる	[一泊研修] 野外活動の技術、フィールドの理解 等	13名
7月1日(土)～ 2日(日)	わっぱる	[一泊研修] 救急法、野外炊事、テント設営、キャンプファイヤー 等	14名

7月6日(木)	こべや	[室内研修] 基礎研修③ (レクリエーションについて)	17名
7月8日(土)	中部保健センター	コンプライアンス(個人情報、ハラスメント)について	15名
9月9日(土)~ 10日(日)	わっばる	[一泊研修] 夏の振り返り、下期に向けた目標設定等	20名
10月5日(木)	こべや	[室内研修] 基礎研修④ (3Dについて)	13名
11月5日(日)	ふれあい緑地	[日帰り研修] カーニバル研修(企画実践研修)	34名
11月6日(月)	いぶき	[日帰り研修] 青少年指導者研修会	1名
11月20日(土)	いぶき	[日帰り研修] 青少年指導者研修会	1名
12月16日(土)	わっばる	[日帰り研修] 冬の野外活動技術、プログラム、活動の振り返り	16名
2月8日(木)	こべや	[室内研修] テーマ別応用研修④	9名
3月2日(土)	わっばる	[日帰り研修] 一年の振り返り、新年度に向けた目標設定等	8名
3月7日(木)	こべや	[室内研修] テーマ別応用研修⑤	8名

※ハイブリッド実施：カウンセラールームにおける対面と zoom 会議による遠隔参加

③ カウンセラーへの面談

A) 新人オリエンテーション

2023 年度入会者向けに、協会の概要や活動予定、組織キャンプについてのオリエンテーションを行いました。

B) パーソナルミーティング

年度末にカウンセラーへの面談（パーソナルミーティング）を Zoom オンラインで実施。1 年の振り返りと今後の目標、協会への要望などについて話し合いました。1 月～3 月に各階層ごとに実施しました。

④ 新人カウンセラー募集活動

オンラインを中心に以下の取り組みを行った結果、13 名のカウンセラー登録がありました。

A) 新人募集オンライン説明会

入会を検討している方を対象に、オンラインを活用して団体概要や活動内容の紹介を行っています（約 1 時間/回）。主にカウンセラーが中心の募集チームが継続して主体的かつ積極的に活動中です。2023 年度はさらに若手カウンセラーにより SNS マーケティングを強化したことにより、さらに広報力がアップしました。

B) その他のオンラインでの取り組み

- 主にボランティア紹介サイト「ACTIVO」を積極的に活用。年明けから積極的に情報を更新し、情報鮮度を維持。特に、重点期間（3 月～4 月）には、有料サービスを使って、戦略的に募集力を強化。
- 募集チームとクリエイティブチームを合併し、募集に特化した魅力的な広報コンテンツを随時発信中。
- SNS「Instagram」の情報更新度も向上させ、リアルタイムで活動の様子を発信中。（@yakyoco）

現役カウンセラーの通っている学校、友人や知り合いへの口コミも効果的に活用し、効率的に募集活動。

⑤ カウンセラーミーティング（またはカウンセラー主催イベント）

カウンセラー会主催で不定期で実施している企画。特に 1～2 年目の若手カウンセラーを対象に、先輩カウンセラーが座談会形式や交流会形式で実施。活動で悩んでいること、疑問に思っていることの相談に乗ったり、事業に向けた具体的なアドバイスやプログラムの実践体験、さらにカウンセラーそれぞれのパーソナリティーを活かすテーマ別の集いなどをカウンセラーが主体になって企画し実施しています。

⑥ その他の取り組み

育成指導者の事業傷害保険料加入、ユニフォームの新調、共通物品の購入、交通費の費用弁償、謝礼金支払い等を実施。

(3) わっぱる管理運営事業

① 職員配置

豊中市立青少年自然の家の適切な管理運営を行うため、以下のように職員・スタッフを配置し業務に従事しました。

【職員・スタッフの内訳】

雇用形態	職名	職員数	担当する業務内容	役割
常勤職員	所長	1	指定管理業務の企画立案と運営、主催事業の企画立案、利用料他収入管理、施設管理、労務管理、豊中市との連絡調整業務、職員の研修計画策定	業務運営責任者
常勤職員	指導員	2	利用者対応、施設管理、主催事業担当、個人情報管理、ホームページ更新、SNS等情報発信	利用者対応業務運営
常勤職員計		3		

雇用形態	職名	職員数	担当する業務内容	役割
副理事長	運営事業部長	1	指定管理業務全体の統括	統括責任者
理事	職員	1	森の整備計画の策定と実行、利用促進策の企画・運営、利用者対応、施設管理	森林整備担当
非常勤職員 (通年)	職員	1	利用促進策の企画・運営、利用者対応、施設管理	プログラム開発担当 業務運営
非常勤職員 (通年)	アルバイト	1	施設管理、外注契約指導・履行確認、安全衛生管理、物品調達、施設管理、備品管理	施設管理担当
理事	施設整備担当	1	施設管理・森林整備の作業	施設管理担当
非常勤職員 (通年)	サポート スタッフ	10	利用者対応、整備・清掃等作業	業務運営補助・ 施設整備補助
事務局職員 員	事務局職員	1	各種メンテナンス契約事務、利用者対応補助、施設管理補助	
理事	財務担当	1	経理業務、労務管理（協会本部）	労務管理責任者 経理業務責任者
非常勤職員計		17		

② 運営関係

A) 利用状況

指標	最高評価 サービス水準	確保すべき サービス水準	2021 年度	2022 年度	2023 年度
利用団体数(団体)	340	280	327	310	343
利用者数(人)	16,000	13,000 (2023 年度～ 7,800)	6,830	9,322	13,433
利用率(%)	30%	15%	18.6%	24.6%	25.8%
主催事業実施数	15	10	16	16	18

B) 主催事業実施状況

3章 事業の実施状況に記載しているため、本節では省略します。

C) その他の活動

- スリーピングシーツの提供、飲料や薪等の物販、クラフト、プログラム指導（有料）などを行いました。
- インターンシップ大学生（1名）受け入れ（8～9月）、主催事業、利用者対応などを体験してもらい、「人と人 人と自然を繋ぐ わつばるの森」という運営テーマの理解に努めてもらいました。
- 利用促進のための企画として、ピザづくり体験会、畑プロジェクトを実施しました。
- 炭焼き小屋の活用方法調査として、アジェンダ 21 炭焼き部会の方にご協力いただき、炭焼き窯の試運転を行ないました。

③ 管理関係

A) 施設管理の外部委託状況

以下の業務を外部業者に委託しました。

- 施設警備
- 食堂運営、清掃業務
- 自家用電気工作物保守点検
- 消防設備機器保守点検
- 浄化槽設備維持管理
- 給湯用ボイラー保守点検
- 暖房用ボイラー保守点検
- 水質管理機器保守点検
- ろ過装置保守点検
- 水質検査
- ごみ処理
- 天体望遠鏡保守

B) 施設管理に関する実施項目

- 豊中市予算による工事対応
 - 館内トイレ改修の見積り調査
7～11月に実施されました。管理棟 1F・2F トイレ、宿泊棟 1F・2F トイレを洋式化した場合の試算と、宿泊棟のトイレと隣接する洗面所の更新の試算。
 - 浄水場コンプレッサー・ポンプ交換
冬季休所期間中に実施していただきました。

- 年間を通じ、以下の整備業務を実施しました。
 - テントサイトに届く恐れのある立枯木緊急点検で伐木（9本）と整理（4月）
 - 宿泊棟・和室の寝具整理（ベッドパッド撤去、寝袋活用）（4月）
 - 資材置き場の屋根補修（5月）
 - 粗大ゴミ置き場制作（6月）
 - 1PG 大看板制作・設置（6月・9月ワークキャンプ）
 - 譲渡本棚を薪だなとして設置・活用（7月）
 - 研修室の望遠鏡点検（7月）
 - 野外貸出用の包丁研ぎ（7月）
 - 宿泊室枕カバー入替（8月）
 - 厨房窓によしず設置（8月）
 - サイトテーブル防腐剤塗り（9月ワークキャンプ）
 - はこべの里ウッドデッキ解体・改修（9～3月）
 - 場内看板の制作・交換（9月ユースチャレンジキャンプ成果物）
 - 第3山小屋裏エリアの整理・整地（9月ユースチャレンジキャンプ成果物）
 - 台風後の倒木片づけ（8月3本、9月7本）
 - 本棚を食堂軒下の靴箱として設置・活用（9月）
 - 2山～3炊の道の劣化した土嚢袋の除去（10～3月）
 - 炭焼き小屋の整理と不用品処分（11～2月）
 - レンガ広場の一部補修（12月）
 - 浴室シャワー・カランの交換（旧庄内公民館より譲渡）（1月）
 - 男性宿直室の壁材張替（3月）

- 年間を通じて実施している日常的な整備業務は以下の通りです。
 - 各場所・設備・物品等の逐次点検、清掃、消毒
 - 場内の水路補修、側溝掃除
 - 破損した道具類の修繕

C) 業者による整備

- ・ ホール横の利用者用冷蔵庫のコンセント工事（4月）
- ・ 膨張タンク内の部品交換（4月）
- ・ 非常誘導灯のバッテリーとランプ交換（7月）
- ・ 公衆電話の撤去（7月）
- ・ 管理棟 2F 男子トイレ配管修繕（7月）
- ・ 館内トイレ改修の見積り調査（7～11月・施設課案件）
- ・ 台風後の分電盤点検（8～10月）
- ・ 事務所内通信設備の電気系統点検（12月）
- ・ 浄水場コンプレッサー・ポンプ交換（1月・社会教育課案件）
- ・ 厨房内ガス警報器交換・増設（1月）
- ・ 第3炊事場水道管修繕（3月）
- ・ 大規模伐木（3月）

(4) 野外活動等に関する情報提供事業

A) 協会ホームページ

- カウンセラーや職員の募集や協会の活動を広報するため、記載内容に追加や修正を行いました。

B) わっぱるのホームページ

- 事業の予告や活動報告、参加者募集に活用が進むように環境を整えました。
- 参加者説明会を Youtube で視聴者限定の配信をするなど、当日参加できない場合だけでなく、後から見返すことができるよう環境を整えました。

(5) 野外活動等を実施しようとする団体への指導者の派遣

各種団体が計画する野外活動等の事業に関し、当該団体からの依頼により、当協会の事業目的に照らし適切と認められる事業について指導者を派遣しました。

※2023年度は以下の6件に派遣しました。

- ふれあい緑地フェスティバル出展（5月）
参加者約 300 名 木のこいのぼり制作クラフト指導
- 能勢町役場 大阪のてっぺんフェスティバル出展（10月）
参加者約 100 名 木の写真立てクラフト指導
- グリーンスポーツセンター もしもフェス出展（10月）
参加者約 50 名 ロープワーク、防災グッズ制作指導
- 大阪市内にて職場体験イベント出展（12月）
参加者約 130 名 松ぼっくりツリーのクラフト指導と環境
インストラクターの仕事についての講座
- 能勢町ささゆり学園（能勢中学校）インターンシップフェア（2月）
参加者約 20 名 わっぱるの仕事についての講座
- 青少年交流文化館いぶき 創造活動（12月、2月）
参加者約 20 名 クリスマス会、焼き板クラフトの指導

(6) 野外活動の調査研究事業

主に、以下のような調査研究事業を行いました。

- 野外活動に関する資料、書籍の収集
 - 動植物、野外料理に関する書籍等
- 野外活動等のフィールド調査
 - 周辺地域のハイキングコースや周辺施設への訪問・調査等
- プログラム開発のための諸調査
 - クラフトやアウトドアクッキングの情報収集・練習、他施設のプログラム調査等

4. 総会の開催状況

(1) 2023 年度通常総会 (2022 年度事業報告・収支報告)

- 日 時 : 2023 年 6 月 11 日 (日) 10:00~11:20
- 場 所 : 豊中市立中央公民館 視聴覚室
- 会員総数 : 31 名
- 出席者数 : 30 名
 - うち会場出席 15 名
 - うちオンライン (zoom) 出席 2 名
 - うち委任状出席 13 名
- 内 容 :
 - 第 1 号議案 2022 年度事業報告書(案)承認の件
 - 第 2 号議案 2022 年度決算報告書(案)承認の件
 - 第 3 号議案 2023 年度事業計画書「1.事業の実施方針」改定の件審議の結果、賛成多数で可決承認。

(2) 2023 年度通常総会 (2024 年度事業計画・収支予算)

- 日 時 : 2024 年 3 月 20 日 (水・祝) 10:00~12:00
- 場 所 : 豊中市立中部保健センター
- 会員総数 : 31 名
- 出席者数 : 26 名
 - うち会場出席 12 名
 - うちオンライン (zoom) 出席 2 名
 - うち委任状出席 16 名
- 内 容 :
 - 第 1 号議案 2024 年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)承認の件
 - 第 2 号議案 年会費の額の承認の件
 - 第 3 号議案 決算総会の実施に関する承認の件審議の結果、賛成多数で可決承認。

5. 理事会の開催状況

協会運営、事業予算、事業進捗確認等に協議しました。

回数	開催日付
第1回	2023年4月5日
第2回	2023年5月17日
第3回	2023年6月7日
第4回	2023年9月6日
第5回	2023年10月4日
第6回	2023年11月8日
第7回	2023年12月6日
第8回	2024年1月10日
第9回	2024年2月7日
第10回	2024年3月6日